

No.	質問・意見概要	教育委員会の回答・考え方
	跡地活用は、地域の要望を踏まえるとのことだが、どのような流れを予定しているか？	今後の跡地利用については、現時点では全くの白紙であり、この活用方針については教育委員会だけでなく市全体で協議する事項である。この検討方法についても、地域の方の意見を踏まえて協議することは決まっているが、それ以外は未定である。今後、協議の方法等含めて市全体で検討したいと考えている。
	質問ではなく意見である。ご承知だと思うが、みやま市の山川地区では話がまとまらず、学校の統合がなかなかできなかった経緯がある。現在、地区社協の事務局をしているが、地区ごとの地域組織は全てばらばらで連携していない。コミュニティスクールができたときも、一部の人だけで話し合って決まってしまった。まずは、学校再編について議論するために、現在の縦割りではなく、横の繋がりを作り、下地を整える必要がある。施設は解体にも維持にも費用がかかる。きちんと検討をして欲しい。	ご意見はありがたく受け止めさせていただく。
1	続けて要望する。社会福祉協議会において通学路の見守り活動を行っている。今後中島小に統合される際、スクールバスの乗降場所については安全な場所を探して欲しい。	スクールバスの運行方法については、詳細を再編協議会(仮称)で決めていただくことになるが、方針としては、集落内の安全な場所にバス停を設けて、児童をある程度の集団にまとめて乗降させる考えである。
	また、国道208号線は交通量が多く、スクールバスに乗れる子は良いが、徒歩通学の子は国道の横断が必要なため心配である。対応をお願いしたい。	通学時の安全対策については、道路管理者と協議し、警察とも連携を取りながら、可能な限りの対応を行っていきたい。
	近年、人間関係に問題を抱える子が多い。6校が統合することで、引っ込み思案な性格の子、障害を持つ子など様々な子どもたちが集まる。こうした子どもたちが学校の統合時にショックを受けて不登校にならないか、いじめがないか心配である。	学校が統合されて規模が大きくなれば、まず子どもの人数が増える。少人数では良い関係性を見つけられなかった子どもも、多様な価値観に触れることで、より良い関係性を見つけられる可能性が高まる。また、学校規模が大きくなれば、教職員の数も増える。クラス担任以外の加配の先生がつくなどして、子どもたちの集団を複数人で見ることが可能になる。複眼的な視点で、これまで以上に子どもたちの多様性に対して手厚い対応ができると思われる。さらに、この教職員同士はチームで動くため、1人では気づけない、対応できない課題への対応も可能になると考えている。

No.	質問・意見概要	教育委員会の回答・考え方
1 つづき	<p>社交的な子はいいが、そうでない子もいるので、対応に注意して欲しい。余談だが、山間部には小学校同士、中学校同士での再編ではなく、1年生から3年生、4年生から6年生を同じクラスにまとめている学校もある。そのような形は検討されたのか？</p>	<p>人数が少なくなった場合に複数学年を1つのクラスで教える複式学級の話かと推測するが、複式学級になるには基準が決まっており、その基準をこちらで自由に決めることはできないため、検討はしていない。</p>
	<p>コミュニティ活動、地域の各種団体等に関する質問もあるので、総務課等の担当課も入ってもらおうと質問がしやすい。</p>	<p>確かに説明会を行う中で、所管課の異なる質問も多く出ている。校区コミュニティ等は総務課、公民館活動は生涯学習課、学童保育は子育て支援課、まちづくりについては都市計画課などの所管である。今回の意見は持ち帰り、再編協議会(仮称)には、関係各課の参加も検討したい。</p>
	<p>スケジュール案にある開校年度が変わることはあるのか？</p>	<p>10年間の枠組みで考えているため、私共としてもタイトなスケジュールだと感じている。開校のための協議がまとまらない場合は拙速に進めるのではなく、後ろ倒しすることもやむをえないと考えているが、極力スケジュールに沿って進めていきたい。</p>
	<p>中学3年生で統合を経験する子どもは、受験や部活の大会などで様々な支障が懸念される。急に同じクラス、同じ部活になるのか？子どもたちの負担にどのように対応するかお伺いしたい。</p>	<p>1つの学校になった後は、全ての生徒による学級編成を行う。部活動も一つになる。できるだけ配慮はするが、必ず元の学校ごとにクラスが編成されるとは言えない。また、統合時に急に顔を合わせるのではなく、タブレット等を活用し、開校前から事前交流に取り組んでいきたいと考えている。部活についても、どのような取り組みができるか検討していきたい。</p>
2	<p>中学3年生は受験などとても大切な時期であり、保護者としては途中から学校が変わることへの不安が大きい。統合について保護者の賛同はどの程度得ているのか？自分の周りでは反対が多い。</p>	<p>賛成と反対の比率の把握は難しいが、保護者からの意見としては、大和中と三橋中との統合中について規模が大きいこと、学校までの距離が遠くなること、また今まで小規模校で育ってきた子どもが大人数の中で馴染めるのか不安であることなどが挙げられている。</p>
	<p>環境変化についていけない子どもは、廃校となる学校に集めて学習させるなど検討して欲しい。途中で環境が変わるなら、最初から私立中に通わせようとする保護者もいるのでは。また、案ということだが、スケジュールがずれると、子どもや保護者は非常に困る。確定させて欲しい。</p>	<p>今後の流れについて。今回のような説明会を全41回行った後、説明会で出た意見を集約し検討した上で、最終案を策定する。この最終案に対するパブリックコメントを行い、再度意見を集約し、必要な意見は反映する。その後、9月末頃に最終計画を公表したいと考えている。再編への取組みは、この最終計画のスケジュールに沿って進めていきたい。</p>

No.	質問・意見概要	教育委員会の回答・考え方
3 つづき	<p>学童保育はどうなるのか？旧大和町地区の6校集まるとなればかなりの人数になる。</p> <p>子どもが減っているのは実感としてある。私の子どもこちらには働く場所がないと言い、帰ってこない。地域には老人ばかりである。人口減少については教育とは直接関係無いが、この課題もあることも認識していて欲しい。</p>	<p>学童保育については子育て支援課と協議中だが、基本的には新設校の敷地内にスペースを確保したいと考えている。現中島小においては、6年間ではあるが、プレハブ等で4もしくは5教室分を学校敷地内に確保したい。廃校となる学校に学童保育所を設ける意見もあるが、学童保育と学校の連携を考えると、やはり新設校の敷地内が望ましい。また、現在それぞれの学校に存在する学童保育の運営主体についても、1つになるのが自然だと考えている。</p> <p>人口問題については、非常に大きな課題である。県内、特に県南地区を見ると、どこも減少傾向であり、魅力的で住みよいまちを作る必要があると認識している。その中で教育委員会としてできることは、市内外の方から選ばれるような魅力ある学校を作ることだと考えている。この校区に住み続けたいと思うような学校に再編することで、人口を定着させる対策としたい。</p>
4	<p>通学環境、人口問題など様々な意見が出ている。今後また説明会などが行われるのであれば、様々な関係課の方も出席して、地域の意見を聞いていただきたい。また、今回の再編を終えても、更に人口が減るならば、もっと大規模に統合する必要が出てくる。そうならないよう努めて欲しい。</p>	<p>今後十分検討したい。ありがとうございます。</p>
5	<p>スクールバスについて、本数は決まっているのか。共働きなので、帰りの時間によっては、結局、親が迎えに行かなくてはならないのではないかと、心配である。</p> <p>集合場所は未定だと思うが、今住んでいる場所から現在通う小学校までが遠い。バス停が自宅近くになる可能性もあるのか？</p>	<p>バスが何度も同じコースを回することは想定していないため、朝は停留所につき1便と考えていただきたい。夕方の帰りの便については、参考にしているみやま市の場合、低学年は放課後に宿題をさせるなどして高学年と時間を合わせ、同時に帰す対応をとっている。学童保育についてはお迎えが原則であるため、乗車人数が減り、行きとルートが変わる可能性はあるが、1つの停留所単位で考えると、朝夕1便ずつを想定している。</p> <p>個別に自宅まで迎えに行くことはできないが、自宅近くにバス停ができる可能性はある。基本的には、学校や集落内の安全な場所にバス停を設け、拠点ごとにある程度の集団を乗せたいと考えている。</p>
6	<p>中島小周辺はとても狭い。雨の日に車で送迎される保護者が多く、渋滞が懸念される。道路拡幅や駐車場整備は考えられているのか？</p>	<p>開校までに通学環境の整備を全て完了させるのは難しいが、子どもが多く通るところを優先して整備していきたい。スクールバスについては、学校から離れた場所での乗降も考えられるが、現時点では学校内にバスを回して乗降させたいと考えている。中島小周辺について、道路拡幅は難しいが、外側線整備要望については今年度対応可能かと思われる。</p>